

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~Kaiho journal~

第275号

発行日 2024年11月1日発行

10月12日～13日 青年塾 東海クラス 未来創造研修

皆さんこんにちは、社長の近藤です。10月12日～13日と青年塾東海クラスの未来創造研修があり、その中で初日の12日に当社の社員19名を含む総勢39名で能登に行ってきました。

元旦に能登半島地震が起きて、10か月以上も経っていますが、倒壊した家屋が整理されない地域もあり、いまだにたくさんの方が仮設住宅に住んでいる状況です。その上、9月の豪雨による甚大な被害があり、まだまだ現地では復旧復興が進んでいないことを改めて実感しました。

そこで今回の研修では、通常の掃除研修を「草刈りと泥出しのボランティア」に切り替え、食事研修を「炊き出し」に変更して行いました。その中で、今回は次の3人の方とご縁がありました。

ボランティア活動を指揮して下さった「のと復耕ラボの山本さん」

古民家レストランを運営されていましたが、震災後はそこをボランティアの方の宿泊施設として開放し、ご自身も現地の人と連携を取りボランティア活動をされています。

炊き出しの指導をして下さった「ミシュラン一つ星シェフの冨成さん」

自宅が半壊する中、震災後から車中泊をしながら毎日150食の炊き出しを行い、ご本人もボランティア活動をされています。

炊き出しの場所を提供して下さった「三井公民館の小山館長」

地元住民の心身のケアと、各方面からのボランティアの仲介役を行い、当日も沖縄県からのボランティア団体が来ていました。

3人の方に共通しているのは、自分の事は後回しにして、周りの人のために自分に何が出来るかを考え行動していることです。自分たちも被災者であるにもかかわらず、ずっとそのような活動をしていることに、本当に頭が下がります。こんな時だからこそ、お互いに助け合っていくことを実践されている姿にとっても感銘を受けました。

青年塾の活動を通して、微力ながら現地のお役に立てたのであれば、嬉しいです。また、人に喜んでもらうことで、満たされる自分の心を実感しています。創業者である会長がいつも言っている「他人（ひと）の喜びを我が喜びとする」という言葉を忘れずに、これからも事業を進めていきます。





キラリと光る存在に



●今月の出番●

千葉営業所

サル オム バハドゥールさん

私はサル オム バハドゥールです。2016年7月にネパールから日本に参りました。私は日本に来てから1年半は日本語の勉強をして2年間は専門学校で勉強をして卒業し就職しました。私は優しく真面目な人と言われています。長所は真面目に働くことです。短所は.....休みの日も寝る前も携帯電話を触ってしまうところです。そして夢はYOUTUBEにビデオを作ることです。



私は車に興味がありましたので会宝産業に入りました。私は日本の様々な会社で働きましたが、その中で一番良いと思った会社は会宝産業です。会宝産業は様々な国のお客様とビジネスをしています。その中で私は様々なお客様とコミュニケーションを取ることが好きです。私はこの会社で楽しく仕事をしています。これからも頑張っていくので、みなさんよろしくお願いたします。

農業の取り組み ~農業事業部より~



皆様こんにちは。10月は寒暖差が激しく、最高気温28℃前後、最低気温13℃前後、ハウス内最高気温は40℃を超えることもしばしばありました。天候は雨の日が増えましたが、晴れた日も十分にあり、総合的には安定した気候であったかと思えます。

10月はトマト苗を最後の3つ目のハウスに植え、他のハウスを含めたトマトの栽培管理、またハウスの補修や先んじて実施できる作業を進めていました。今後9か月ほど栽培をしていく中、各種不備がないかをしっかりと確認し、改善できるところは適時実施。次は廃油温風機の稼働前調整で、10月後半から稼働する廃油温風機のメンテナンスと稼働確認、温風ダクトの資材確認と設置を実施、今後半年ほどお世話になります。

また9月に引き続きハウスでの葉物野菜の収穫と出荷、播種と定植も間が空かないように収穫までの期間を考えて植えています。露地でも葉物野菜の定植準備と播種をし、12月以降の収穫に向けて取り組んでいます。今後はトマトの栽培管理を主に葉物野菜の管理も続けていきます。

11月は2日に収穫祭があり、こちらでサツマイモと里芋の収穫を予定しています。これらは収穫から1~2週間後に出荷を開始します。またタマネギの定植準備と定植、ニンニクを含め、低温期のトンネル設置準備、あとは引き続きトマトと葉物野菜の管理をしていきます。これから寒くなり、晴れ間も少なくなる中、私たちにできることを最大限にしていくことで去年よりも良い成果を得られるように頑張っていきます。



会宝農園の野菜はこちらのサイトからご購入いただけます。ぜひご覧ください。



社員海外レポート



こんにちは。Kaiho Middle Eastの畳谷です。2021年から試験運行が始まったロボットタクシーは、アブダビで最先端の交通手段として注目されています。

今回、私はアブダビへ行って自動運転技術を体験してきました！当初から自律走行車に乗ることを楽しみにしていましたが、アブダビが遠いため、いつかドバイへ進出してきて欲しいと期待していました。ロボットタクシーは、アブダビのヤス島かサーディヤット島を中心に運行されています。TXAIという専用アプリをダウンロードしてタクシーを予約すると、最寄りの乗り場まで迎えにきてくれます。またGPSでタクシーの現在地と到着時間がわかり、とても便利でした。今回体験した車両は日産のSENTRAでした。実際に乗車すると、緊急時に備えたセーフティドライバーが同乗しているものの、彼がハンドルを一度も握ることなく運行を行っていました。自動運転の精度と快適さに驚いたことはもちろん、なんととってもハンドルが勝手に動く様子を見て技術の進化を実感しました。10AED(400円)分の距離であれば無料だったので、アブダビへ訪問した際は是非体験してみてください！



【UAE情報】 X (旧Twitter) 会宝産業
QRコードをクリックしても動画が見れます。

今月のパチリ



こんにちは。2023年9月から「データ分析プロジェクト」を実施しています。データを効果的に活用できる企業が優位になる社会形成が推し進められる中、当社もデータサイエンスを学び、自社データを活用して課題を解決できる人材の育成を目的として始めました。

金沢工業大学の平本督太郎教授の指導のもと、『ゴリラ部長が教えてくれた統計の「超」入門』をテキストとして使用し、16名の社員が勉強会形式で学んでいます。プロジェクト開始から1年後の先月、学んだ成果を発表するコンテストが行われ、二人一組で分析手法とAIツールを駆使して自由なテーマで発表しました。優勝チームは「来年の会宝リサイくるまつりの開催最適日はこれだ！」というテーマで、過去30年間の天候データを正規分布で分析し、毎年8月に開催していたリサイくるまつりを10月に変更する提案を行いました。この分析結果をもとに、実際に来年のリサイくるまつりは10月に開催される予定です。今後も「データ分析プロジェクト」で、事業の発展に役立つ知識をさらに深めていきます。(担当：川村)



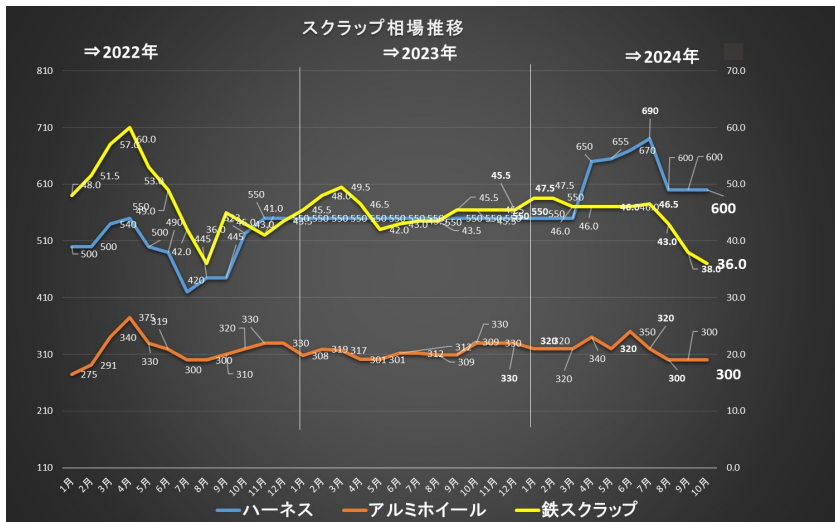
相場情報 ~生産部より~



2024年10月 見込み台数
 入庫台数 700台
 処理台数 700台

こんにちは、会宝産業の山口です。年々秋を感じられる期間が短くなってきている気がしますね。

さて、相場はというと・・・鉄に関しては「底を打った」感がでましたね。これは円安により海外から見た日本の鉄に割安感が出た事で、輸出相場が国内相場を上回った事により国内電炉が価格を合わせてきた為に、一部で価格上昇に転じました。この傾向は銅やアルミにも言える事で、実需要とは違う要因によって相場が動いている事を意識して先を考えていく必要がありますね。



今月のピックアップ

～ リアルとリモートの組み合わせ ～

今年の2017年から活動をしている、会宝リサイクラーズアライアンス（以下KRA）ですが、現在加盟企業数が104社となっており、日本の自動車リサイクル業界の収益性と社会性の向上に貢献したいという思いで活動しています。当社の強みである輸出に関するものを中心に複数のサービスをご案内しておりますが、一番人気の千葉入札会は、今年の年間取り扱い売上が20億円を超える見込みです。

**KRA加盟企業数
104社**

そんなKRAですが、新規加盟された際には必ず研修を行っております。以前は、必ず金沢本社に来ていただいていたのですが、コロナ禍以降はリアルとリモートを選択できるようにしてご案内していましたが、ほとんどの企業がリモートを選択されます。私もそうですが、リモートに慣れてしまうとついリモート頼みになってしまう所があります。

しかし先日加盟された三重県の岡野自動車商会様は、ぜひ直接話を聞きたいし、工場も自分の目で見たいということで、金沢に来られました。そうやって直接会うことで情報共有が進み、また現場を見てもらうことで説明不足を補うこともできますし、何よりも温度感や雰囲気などを共有することができます。リアルとリモートにはそれぞれの良さがあり、これからもお客様のニーズを正しく把握し、リアルとリモートを組み合わせた企画を考えてきます。（担当：佐藤）

会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



会宝産業
X (旧Twitter)



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



会宝産業
Instagram



会宝キッチン
Instagram



ご意見ご要望はこちらまで ➡ TEL 076-237-5133 soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)